



機械器具 72 視力補正用レンズ
高度管理医療機器 再使用可能な視力補正用色付コンタクトレンズ 32803000
(ソフトコンタクトレンズ)

2WEEK メニコン(遠近両用)

*【警告】

- コンタクトレンズの装用により、角膜潰瘍、角膜炎(感染性角膜炎も含む)、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎(巨大乳頭結膜炎を含む)、虹彩炎、角膜血管新生等が発症する可能性及び角膜内皮細胞の減少を早める可能性があります。
- レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。

上記の眼障害を起こさないようにするためにも、コンタクトレンズを使用する際は、次のことを守ってください。

・装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間には個人差がある。眼科医から指示された装用時間を守る。

・使用期間を守ること

このレンズは、長期使用のレンズとは異なり、使用する期間が決まっている。眼科医の指示に従い、使用期間を超えることなく、定期的に新しいレンズと必ず交換する。

・取扱い方法を守り正しく使用すること

レンズやケア用品の取扱い方法を誤ると眼障害につながる。レンズやケア用品(特にレンズケース)は、清潔に保管し、正しい取扱い方法で使用する。

・定期検査を受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがある。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受ける。

・少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の検査を受けること

レンズをはめる前に、毎日、自分で眼ヤニや充血がないか、またレンズをはめた後も、異物感等がないか確認し、少しでもこれらの異常を感じたら、すぐに眼科医の検査を受ける。

・破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと

装用前に、レンズに破損等の不具合がないか必ず確認し、不具合が認められたレンズは絶対に装用しない。万が一、破損等の不具合があるレンズを装用してしまったり、レンズが装用中に破損した場合は、自覚症状の有無にかかわらず、速やかに眼科医の検査を受ける。

*【禁忌・禁止】

- ・前眼部の急性及び亜急性炎症
- ・眼感染症
- ・ぶどう膜炎
- ・角膜知覚低下
- ・レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患
- ・眼瞼異常
- ・レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患
- ・常時、乾燥した生活環境にいる使用者
- ・粉塵、薬品等が眼に入りやすい生活環境にいる使用者
- ・その他のレンズ装用に適さない疾患

*【適用対象(使用者) 禁忌・禁止】

- ・医師の指示に従うことが出来ない使用者
- ・レンズを適切に使用できない使用者
- ・定期検査を受けられない使用者
- ・レンズ装用に必要な衛生管理を行えない使用者

【形状・構造及び原理等】

1.組成等

- 1) 主成分: N, N-ジメチルアクリラミド、N-ビニルピロリドン
- 2) 着色剤: フタロシアニン系着色剤
- 3) ソフトコンタクトレンズ分類: グループⅡ
- 4) 保存液の主成分: 塩化ナトリウム

2.原理

コンタクトレンズに付加された頂点屈折力により視力補正します。

【使用目的、効能又は効果】

視力補正

*【操作方法又は使用方法等】

終日装用、2週間交換、化学消毒又は煮沸消毒

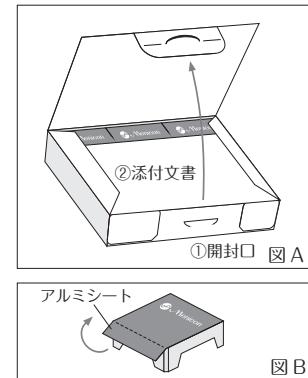
【使用方法に関する使用上の注意】等

レンズにふれる前に、必ずせっけんで手を洗い清潔にしてください。また、レンズを取扱うときは、爪を短く切り、丸くなめらかに整えておいてください。

*1.レンズ専用容器の開封方法及び保管方法

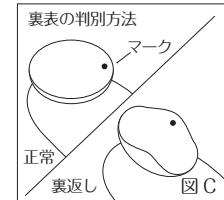
レンズ専用容器は以下の手順で開封できます。

- 1) 外箱側面の開封口から外箱を開けます(図A①)。
- 2) 添付文書を取り出します(図A②)。
- 3) レンズ専用容器を外箱から取り出します。
- 4) レンズ専用容器上面のアルミシートをゆっくりはがしてください(図B)。
- 5) レンズ専用容器からレンズにキズをつけないように注意して取り出してください。
- 6) 未開封のレンズ専用容器は外箱に収納します。



2.レンズのはめ方

- 1) はめる眼と反対側の手の人さし指の先にマークがはめる眼の耳側の位置になるようレンズをのせます。このとき、レンズの裏表が正しくなっているかを確認してください(図C)。
- 2) 鏡を見ながら、もう一方の手の親指と人さし指で眼を大きくあけます。このとき、まつ毛のはえぎわに指をあてると大きくあくことができます。
- 3) 鏡をよく見てレンズをゆっくりと眼に近づけ、黒眼の上にそっとのせます。このとき、眼を細めたり、まばたきをするとうまく黒眼にのりません。
(注意) レンズをのせるときは、眼に強く押しつけたり、爪を立てたりしないでください。
- 4) レンズを黒眼にのせたら、眼をあけていた指をゆっくりはなし、まばたきをゆっくりしてください。
- 5) レンズをはめた後は、鏡を見て、レンズが黒眼にのっているかどうかを確認してください。

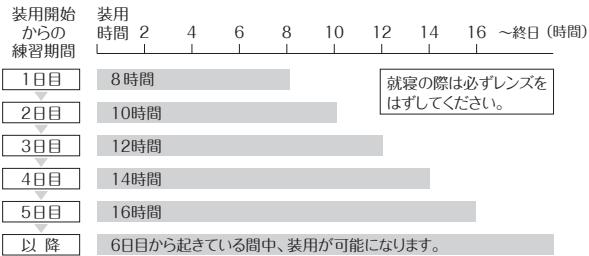


3.レンズのはずし方

- 1) 鏡をよく見てレンズの位置を確かめます。
- 2) 鏡は黒眼が上方に向く位置に持ちます。
- 3) まず、中指で下まぶたを軽く引きさげます。
- 4) そのままの状態で親指と人さし指でレンズをつまんではずします。レンズがつまみにくいときは、人さし指でレンズを引きさげ、黒眼より下方にずらしてつまんでください。
(注意)
 - ・レンズをつまむときは、爪や指先が直接眼にふれないようにしてください。眼に直接ふれると、眼にキズがつくことがあります。
 - ・爪を立てず、指の腹でつまんでください。爪を立てると、レンズにキズがつき、使用できなくなることがあります。

4.装用サイクルと装用スケジュール

- 1) 装用サイクル
 - (1) このレンズは最長2週間で交換する終日装用レンズです。
 - (2) レンズをはずした後には必ずレンズケアを行ってください。
- 2) 装用スケジュール
 - (1) レンズの装用に慣れるまでのスケジュールは個人差があります。必ず眼科医の指示に従って、あなたにもっとも合ったスケジュールで慣らしてください。
 - (2) レンズをはじめて装用する場合は以下の例を参考に装用する時間を徐々にのばし、少しづつレンズに慣れてください。
なお、時間内であっても無理をして装用しないでください。



*③) 装用を中断した後に、再び装用を開始する場合の装用スケジュールは以下のとおりです。

- ・1ヶ月未満の中断：中断する前と同じ装用時間で装用を開始します。
- ・1ヶ月以上の中断：眼科医の検査を受けてから、指示に従って装用を開始します。

*5. レンズケア

- 1) ソフトコンタクトレンズを装用していると、涙液に含まれるタンパク質、脂質、カルシウム等の成分がレンズに付着し汚れとなります。これらの汚れをそのままにしておくと装用感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にもつながり、眼に炎症を起こしたりする場合があるため、ソフトコンタクトレンズは装用後の洗浄と消毒が不可欠です。
- 2) ケア用品の使用に際しては、使用するケア用品の使用説明書や表示事項を読み、以下のことを守ってください。
 - ・このレンズに推奨する化学消毒システム、エピカコールドシリーズ（エピカコールド、エピカコールドアクアモア）による洗浄・すすぎ・消毒・保存が必要です。
 - ・レンズを取扱う前に必ずせっけんで手を洗ってください。
 - ・エピカコールドシリーズを数滴つけてレンズの両面を各々、20～30回指で軽くこすりながら洗った後、レンズの両面をエピカコールドシリーズでよくすすいでください。
 - ・レンズをレンズケースに入れ、キャップをしっかりしめ4時間以上放置してください。
 - ・レンズ装用前にはエピカコールドシリーズでよくすいでください。
 - ・開封後のエピカコールドシリーズは、1ヶ月を目安に使用してください。
- * 使用後のエピカコールドシリーズは再利用しないでください。
- * エピカコールドシリーズは他の容器に入れ替えないでください。
- 3) レンズケースの管理方法について、以下のことを守ってください。
 - ・レンズケースは定期的に新しいものと交換してください。
 - ・エピカコールドシリーズで処理した後のレンズケースはエピカコールドシリーズで洗った後、液をよくきって、本体とキャップを伏せて清潔な場所で自然乾燥してください。
- 4) レンズの汚れやすさには個人差があります。眼科医の指導に従いタンパク除去を行ってください。

6. 定期検査

- 1) 調子よく装用していても、知らない間に眼障害が発生していたり、レンズにキズや汚れがついていることがあります。定期検査は、眼障害の早期発見やレンズについたキズや汚れの状態の確認をするために大切な検査です。
- 2) 定期検査は、レンズ装用開始から1週間後、1ヶ月後、3ヶ月後、以降3ヶ月毎に、又は眼科医の指示に従って必ず受けてください。

【使用上の注意】

- 1) 装用する前にレンズの変形や変色、異物の付着、破損やキズ、汚れ等の異常がないか確認してください。万が一、不具合が認められたレンズは絶対に使用しないでください。
- 2) 万が一、装用中又は着脱時にレンズの破損等の異常が発生した場合は、あわてず速やかにレンズを眼から取り除いてください。その後、痛みがなくても必ず眼科医の検査を受けてください。
- *3) 海外渡航をされる場合には、必要量のレンズ及びケア用品を持参してください。
- 4) 高齢者が使用する場合、ご自身で装着脱、ケアができない場合、家族の方で補助してください。
- *5) 小さなお子さまが使用する場合、ご自身で装着脱、ケアができない場合、保護者で補助してください。
- 6) 病気で体調が悪い方、薬剤の服用や点眼が必要な方、妊娠、出産された方は、レンズの装用に影響を及ぼすことがありますので、眼科医に相談してください。
- 7) アレルギー疾患の方は、他の使用者よりも眼や皮ふの疾患を起こしやすい場合があります。
- 8) 目薬を使用するときは、必ず眼科医の指示に従ってください。
- 9) 夜間の車の運転時、トンネル等で急激に明るさが変化した場合に視力低下が生じると、車の運転に支障をきたし、事故につながる恐れがあります。このレンズの見え方に慣れるまで、車の運転は眼鏡又は通常のコンタクトレンズを使用してください。
- 10) 以下の症状について、眼科医の指示に従って対処しても症状が続く場合は、レンズの装用を中止し、すぐに眼科医に相談してください。

症 状	理 由	対 姟
使いはじめのコロコロとした異物感、かゆみ、まばたきの回数が多い	装用にまだ慣れていないため	・慣れないうちはこれらの症状を経験することがあり、普通は5日～1週間ぐらいで解消しますが、いつまでも続くようでしたら、眼科医に相談してください。
充血	1.レンズの汚れ、キズ 2.装用時間が長すぎた	・レンズをはずし、必ずレンズの状態を確認し、異常が見られたレンズは新しいものと交換してください。異常が見られない場合は、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液(保存液)ですすいでからはめなおしてください。 ・装用時間を減らし、眼を休めてください。
装用直後や装用中の急な痛み又は異物感	1.レンズの汚れ、キズ、破損等 2.異物が入った	・レンズをはずし、必ずレンズの状態を確認し、異常が見られたレンズは新しいものと交換してください。異常が見られない場合は、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液(保存液)ですすいでからはめなおしてください。
かすみ、くもり	1.レンズの汚れ 2.レンズ表面の乾燥	・個人差もありますが、汚れ等によってレンズがくもりやすい場合は、レンズをはずした後、専用洗浄液で洗浄してください。
視力が不安定、近くが見えにくい	1.レンズ表面の乾燥 2.マークが鼻側にある	・まばたきを繰り返すか、専用洗浄液で洗浄し、すすぎ液(保存液)ですすいでからはめなおしてください。 ・マークの位置を確認し、はめなおしてください。
乾燥感	1.眼に直接強風を受けた 2.冷・暖房等により空気の乾燥している所でのレンズ表面の乾燥	・まばたきを強く数回行い、その後も意識的にまばたきを行うようにしてください。 ・目薬等を使用する場合は必ず眼科医に相談してください。 ・レンズがはりついた感じや、乾燥感がひどい場合は、眼科医に相談してください。
眼が疲れる	1.寝不足、身体の疲れ 2.レンズの左右が間違っている	・装用時間を減らし、眼を休めてください。 ・レンズの左右が間違っていないか確認してください。左右で度数が違う場合は、レンズを逆に装用すると眼が疲れやすくなります。
はずした後の痛み	装用時間が長すぎた	・痛みが続くときは眼の障害も考えられますので、眼科医に相談してください。
涙が多く出る	1.レンズの汚れ、キズ 2.眼の異常	・装用後1週間以上たっても、まだ装用すると涙が多く出るような場合は眼科医に相談してください。
レンズがずれる、はずれる	レンズが合っていない	・慣れてからもレンズがずれたり、はずれたりするときは、早めに眼科医に相談してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

*1. 貯蔵・保管方法

直射日光及び凍結を避け、室温で保管してください。

2. 使用期限

- 1) レンズの使用期限(❸)は、レンズの外箱及び容器上面ラベルに記載されています。
(例: ❸ 2017-03=使用期限2017年3月)
- 2) 使用期限を過ぎたレンズは使用しないでください。
- 3) 容器開封から2週間を超えたレンズは装用回数、日数にかかわらず装用しないようにしてください。

【包装】

1箱6枚入り

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

*1. 製造販売業者

株式会社メニコンネクト
名古屋市西区市場木町390番地

2. 製造業者

株式会社メニコンネクト

3. 販売業者

株式会社メニコン

名古屋市中区葵三丁目21番19号

4. 症状に関するお問合わせ

レンズ装用中に眼に異常が起きた場合は、処方された眼科医に相談してください。

5. 製品に関するお問合わせ

メニコンお客様センター

ひとみトーク

❸0120-103109

受付時間/9:00～18:00

(日・祝日除く)

